

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同  
フロンティア人工物分科会（第26期・第8回）  
議事要旨

日時： 令和8年3月10日（火）10:30～12:30

場所： 日本学術会議5-A会議室（1）及びzoomによるオンライン

出席者：宮崎 恵子（以上会員，五十音順）、石川 拓司、伊藤 恵理、伊藤 宏幸、大林 茂、河合 宗司、川口 慎介、佐宗 章弘、鈴木 真二、戸上 健治、中谷 和弘、中谷 武志、藤井 孝藏、藤田 修、松尾亜紀子（以上連携会員，五十音順）、佐藤 徹（以上連携会員（特任））

欠席者：坂東 麻衣、向井 千秋、大和 裕幸（以上連携会員，五十音順）

#### 議題

- （1）前回議事要旨確認
- （2）法人化及び新しい委員会について（資源安全保障）
- （3）人材育成関連
- （4）意思の表出関連
- （5）その他

#### 配布資料

資料1 第26期第7回フロンティア人工物分科会議事要旨

資料2-1 260212\_法人化に関する説明資料

資料2-2 法人化準備委員会第8回資料1-方針と意見

資料3-1 第三部理工系博士人材育成分科会第5回議事要旨

資料3-2 第三部理工系博士人材育成分科会の記録担当部分抜粋

#### 議事

1. 宮崎委員長より、資料1に基づき第26期第7回フロンティア人工物分科会の議事要旨が確認された。
2. 宮崎委員長より、資料2-1及び2-2等に基づき日本学術会議の法人化に向けての準備状況と、臨時部会での新たな分野別委員会・課題別委員会のテーマに関する議論の説明がなされた。これを踏まえ、特に資源安全保障についてグループ討議したのち、分科会全体で確認を行った。
3. 人材育成については、宮崎委員長により資料3-1及び3-2に基づき、第三部理工系博士人材育成分科会の審議状況と記録の執筆状況が報告された。

4. 意思の表出の報告案「海底下地層における二酸化炭素貯留施策推進の課題」の作成については、前回委員長一任と承認した修正（関係者との追加の意見交換を含む）対応状況として、「第二部統合生物学委員会」及び「第二部食料科学委員会水産学分科会」との連携が宮崎委員長から報告され、分科会は確認した。
5. 未来の学術振興構想のスケジュール等を情報共有した。

以上